

資料-4 災害体験談のヒアリング調査対象一覧

表 4-1 ヒアリング内容の整理(1/3)

No.	性別	年齢	属性	イニシャル	居住地 (勤務地)	お聞きできた内容						関係する地域*									ヒアリング対象者の特徴	収録状況			収録日	
						36 年 災	58 年 災	H18 年 災	その他 災害	教訓 伝承	語り継が れている 話など	1	2	3	4	5	6	7	8	9		音声	写真	映像		
1	男	40代	行政関係者	Tさん	伊那市伊那		○	○	59年災	○	○		○									長野県伊那建設事務所の職員として、災害の初動対応にあたる。	○	○	○	2007.12.20
2	男	30代	行政関係者	Sさん	諏訪市上川																	長野県諏訪地方事務所の職員として、災害の初動対応にあたる。	○	○	○	2007.12.21
3	男	20代	行政関係者	Sさん	諏訪市上川			○		○	○											Sさんとともに県職員として初動対応、現地調査を経験。災害時の現地の様子、住民の言動と直接接している。	○	○	○	2007.12.21
4	女	50代	教育関係者	Sさん	岡谷市湊			○				○										湊小学校の教頭として、災害の初動対応ならびに避難所運営などにあたる。	○	○	○	2007.12.21
5	男	60代	市民	Fさん	飯田市今宮町	○														○		36年災当時、高校生。自宅が王竜寺川の土石流の被害にあった。このとき道標が鼎まで流され、後に発見された。	○	○	○	2007.12.22
6	男	50代	行政関係者	Sさん	長野市南長野			○					○									長野県長野建設事務所の職員として、災害の初動対応にあたる。	○	○	○	2007.12.25
7	男	40代	行政関係者	Tさん	下諏訪町西鷹野町			○		○	○											下諏訪町役場の職員として、災害の初動対応にあたる。	○	○	○	2007.12.26
8	男	70代	教育関係者	Mさん	中川村片桐	○	○			○	○		○									36年災直後に中川村中川東小学校へ教師として赴任。58年災では伊那中学校に教師として勤務。	○	○	○	2007.12.26
9	男	50代	教育関係者	Iさん	中川村片桐	○	○	○		○	○		○									58年災では飯島町消防団に所属。H18年災では中川村歴史民俗博物館に勤務。理兵衛堤防について詳しい。	○	○	○	2007.12.26
10	男	50代	行政関係者	Mさん	松本市島立	○	○	○		○	○		○	○	○	○						36年災では豊丘中学校1年生。58年災に飯田建設事務所設計課主任。H18年災では伊那建設事務所所長。	○	○	○	2007.12.27
11	男	40代	行政関係者	Fさん	諏訪市上川			○		○	○											H18年災では長野県諏訪建設事務所整備課第一係長として対応にあたる。	○	○	○	2007.12.28
12	男	50代	行政関係者	Hさん	諏訪市上川	○		○		○	○									○		36年災当時、飯田市下久堅に在住、松尾中学校1年生。H18年災では長野県諏訪建設事務所所長。	○	○	○	2007.12.28
13	男	70代	市民	Sさん	伊那市東春近	○	○	○		○	○		○									36年災、58年災当時、農協勤務。消防団員でありかつ天竜川の水位観測員。	○	○	○	2007.12.28
14	男	70代	市民	Sさん	辰野町赤羽			○					○									H18年災の7月19日に発生した中山の土砂災害を目の当たりにする。H18年災によって自宅が半壊した。	○	○	○	2008.01.08
15	女	50代	防災関係団体	Nさん	辰野町中央			○					○									H18年災時に辰野町赤十字奉仕団委員長。H18年災の際に炊き出しを行う。	○	○	○	2008.01.08
16	男	50代	防災関係団体	Tさん	辰野町中央			○		○			○									H18年災時に辰野町消防団長。H18年災時、消防団の各分団へ情報伝達指示等を行う。	○	○	○	2008.01.08
17	男	50代	防災関係団体	Aさん	辰野町中央			○		○			○									H18年災時に辰野消防署の消防団本部長。本部づきで、消防署に詰め、対応を行う。	○	○	○	2008.01.08
18	男	40代	行政関係者	Nさん	辰野町中央			○		○			○									H18年災時に総務課の課長補佐兼危機管理部係長。H18年災害時、総務課長と一緒に本部づきで詰めていた。	○	○	○	2008.01.08
19	男	50代	行政関係者	Kさん	辰野町中央			○		○			○									H18年災時に総務課長で危機管理という形で携わる。H18年災時、対策本部の中に詰めていた。	○	○	○	2008.01.08
20	男	80代	市民	Nさん	伊那市長谷溝口	○	○			○	○		○									36年災時、郵便局勤務、消防団に所属。58年災時、消防団を外れて外へ通勤していた。	○	○	○	2008.01.09

表 4-1 ヒアリング内容の整理(2/3)

No.	性別	年齢	属性	仁シヤル	居住地 (勤務地)	お聞きできた内容						関係する地域*									ヒアリング対象者の特徴	収録状況			収録日	
						36 年 災	58 年 災	H18 年 災	その他 災害	教訓 伝承	語り継 がれて いる話 など	1	2	3	4	5	6	7	8	9		音声	写真	映像		
21	男	70代	市民	Mさん	中川村大草	○	○	○		○	○											36年災は消防団員として、H18年災時は農協の役員として経験。地域の言い伝えや歴史に詳しい。	○	○	○	2008.01.09
22	男	60代	首長	Yさん	辰野町中央			○	H16年災	○	○	○										H16年災、H18年災では辰野町長として陣頭指揮にあたる。	○	○	○	2008.01.10
23	男	60代	市民	Yさん	伊那市美篤	○	○	○	25年災 45年災 H11年災		○											36年災当時は消防団員。地域の一人として水防活動をされた。現在は過去の地域災害の掘り起こしなどを研究・講演をされ、防災に深く関わられている。	○	○	○	2008.01.10
24	男	40代	企業	Aさん	箕輪町中箕輪			○	H9年災													H18年災で地元の建設会社として災害応急対応を行う。	○	○	○	2008.01.10
25	男	30代	企業	Iさん	箕輪町中箕輪							○										Aさんとともに建設会社従業員として初動対応にあたる。	○	○	○	2008.01.10
26	男	30代	企業	Iさん	箕輪町中箕輪			○				○										H18年災時に北島の決壊現場に20日間貼り付き対応した建設会社従業員。	○	○	○	2008.01.10
27	男	30代	企業	Iさん	箕輪町中箕輪			○				○										H18年災時に北島の決壊に最初に対応した建設会社従業員。	○	○	○	2008.01.10
28	男	60代	市民団体	Nさん	飯田市松尾	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	36年災では天竜川上流町事務所公務員調査係、58年災では天竜川上流町事務所公務員長。H18年災では砂防ボランティア協会のスペシャルエンジニア。	○	○	○	2008.01.11
29	男	60代	防災関係団体	Hさん	飯田市松尾明	○	○	○	H17年災	○	○									○		58年災に飯田市松尾地区に家を見て、災害で床下浸水の被害を受けたことをきっかけに治水等を勉強。H18年災では竜水開発組合長。	○	○	○	2008.01.11
30	女	50代	市民	Kさん	箕輪町三日町				H12年災		○	○										昔から水害を受けやすかったお寺で暮らしており、水の問題ととりくんでいる。	○	○	×	2008.01.11
31	男	20代	市民	Kさん	箕輪町三日町				M元年災		○	○										幼い頃に、澄心寺を襲った明治元年7月の土石流の話を祖父より聞いた。	○	○	○	2008.01.15
32	男	40代	行政関係者	Mさん	飯田市追手町						○									○		事務所内の職員グループで地域のことを調べて発表する「ポテンシャル SideB」で、災害の文献記録を各郷土史の中から収集し、現地を見て歩いている。	○	○	○	2008.01.11
33	男	70代	市民	Kさん	大鹿村大河原	○				○	○											大鹿村に移り住んで2、3年目に36年災に遭遇、消防団として災害対応にあたる。災害後の大鹿村を8ミリビデオとカメラでそれぞれフィルムに写した。	○	○	○	2008.01.12
34	男	50代	教育関係者	Kさん	大鹿村大河原			○			○											学芸員として大鹿村立中央構造線博物館に勤務、専門は構造地質(日本列島の成り立ち)。大鹿村には24年間在住。	○	○	○	2008.01.12
35	男	50代	企業	Iさん	伊那市伊那部			○			○											伊那地区の建設業者の防災協定の代表。H18年災の応急対応で各社への連絡役をつとめる。	○	○	○	2008.01.12
36	男	60代	市民	Nさん	下諏訪町社			○	H11年災		○											元下諏訪町第7区社東分団長。災害対応の経験を踏まえ現在でも地元で活躍。	○	○	○	2008.01.12
37	女	70代	市民	Kさん	安曇野市豊科	○	○					○	○									一般住民として36年災を経験。「語りつぐ天竜川」のシリーズの編集を続けている。	○	○	○	2008.01.13
38	男	80代	市民	Hさん	豊丘村神稲	○					○									○	○	飯田市山本中学校で理科の教師として勤務。現在豊丘誌学会の副会長を務めている。	○	○	○	2008.01.15
39	男	50代	行政関係者	Kさん	飯田市追手町	○	○	○	57年災	○	○	○	○							○		36年災時高遠町在住、当時中学生。57年災、58年災では伊那建設事務所計画調査係。H18年災では県本部の土木技官と河川課長を兼務。	○	○	○	2008.01.15
40	男	60代	自治会・町会	Mさん	箕輪町東箕輪			○		○	○	○										平成18年7月豪雨災害時に箕輪町東箕輪の北小河内区長として現場指揮対応と避難等に尽力された。	○	○	○	2008.01.15

表 4-1 ヒアリング内容の整理(3/3)

No.	性別	年齢	属性	仁ジャル	居住地 (勤務地)	お聞きできた内容						関係する地域*									収録状況			収録日	
						36年災	58年災	H18年災	その他災害	教訓伝承	語り継がれている話など	1	2	3	4	5	6	7	8	9	ヒアリング対象者の特徴	音声	写真		映像
41	男	60代	自治会・町会	Hさん	箕輪町中箕輪			○					○								平成18年7月豪雨災害時に箕輪町松島地区区長として、災害対応にあたった。	○	○	○	2008.01.15
42	男	60代	副首長	Mさん	伊那市長谷溝口	○	○		34年災 57年災	○	○		○								34年災(伊勢湾台風)、57年災も役場職員として経験。長谷村役場職員。	○	○	○	2008.01.17
43	男	60代	副首長	Iさん	伊那市西高遠	○	○	○	34年災 57年災		○										34年災(旧河南村職員)、57年災(高遠町総務課長)。36年災では旧河南村役場職員(総務主任)。57・58年災時は高遠町総務課長。H18年災時は、自治区長、高遠支所長。	○	○	○	2008.01.17
44	男	60代	行政関係者	Kさん	伊那市伊那部	○	○	○	57年災	○	○		○								36年災では消防団員、57・58年災では建設事務所、H18年災では伊那市長。	○	○	○	2008.01.17
45	男	50代	防災関係団体	Kさん	伊那市伊那部			○		○	○		○								H18年災では伊那警察署警備課長として被災地の警備などの指揮をとられた。	○	○	○	2008.01.17
46	男	50代	行政関係者	Iさん	伊那市伊那部			○	34年災	○	○		○								伊那市総務課長として、災害対応にあたる。Iさんとともに市役所の総務課防災係長として、災害の初動対応にあたる。情報収集・情報発信、住民からの要望等に奔放した。	○	○	○	2008.01.17
47	男	40代	行政関係者	Yさん	伊那市伊那部	○	○	○					○									○	○	○	2008.01.17
48	男	80代	市民	Kさん	伊那市美篤	○				○	○		○								上川手地区消防団責任者。美篤地区全体(11消防団)の副団長。	○	○	×	2008.01.18
49	男	60代	行政関係者	Kさん	駒ヶ根市赤須町		○	○		○	○		○								58年災で駒ヶ根市農林課林務係。昭和48年から博物館勤務、現在は伊南行政組合の事務局長。	○	○	○	2008.01.18
50	男	60代	副首長	Nさん	箕輪町中箕輪	○		○		○	○		○								36年災当時、高校3年生。H18年災では辰野町副町長として現場での陣頭指揮をとる。	○	○	○	2008.01.18
51	男	70代	市民	Mさん	高森町市田	○							○		○				○		36年災では教師として経験。旧上村、旧南信濃村などの地形地質調査および南信地域の災害に詳しい。	○	○	○	2008.01.23
52	男	60代	自治会・町会	Oさん	岡谷市湊			○		○	○		○								区長として災害を体験。一人でも減災を考える人が増えて欲しいと、講演をしている。	○	○	○	2008.01.25
53	男	60代	市民	Kさん	飯田市山本	○													○		36年災当時は農業に従事。元かわらんべ職員。	○	○	○	2008.01.25
54	男	60代	市民	Nさん	辰野町横川																消防団として捜索救助活動を行ったことのある門前神楽保存会のメンバー。	○	○	○	2008.01.27
55	男	70代	市民	Nさん	辰野町横川																	○	○	○	2008.01.27
56	男	80代	市民	Yさん	辰野町横川																	○	○	○	2008.01.27
57	男	70代	市民	Iさん	辰野町横川			○	38年災	○	○		○									○	○	○	2008.01.27
58	男	70代	市民	Iさん	辰野町横川																	○	○	○	2008.01.27
59	男	40代	市民	Iさん	辰野町横川																	○	○	○	2008.01.27
60	男	40代	市民	Iさん	辰野町横川																	○	○	○	2008.01.27
61	男	40代	市民	Tさん	辰野町横川																	○	○	○	2008.01.27

上記のほか、街頭インタビュー対象者5名実施。

*関係する地域の凡例		
1. 諏訪湖周辺	4. 駒ヶ根市～飯島町～中川村田島・小和田	7. 飯田市松尾・伊賀良・上久堅
2. 箕輪町～辰野町	5. 大鹿村大西山周辺	8. 飯田市川路・龍江・竜丘
3. 伊那市三峰川	6. 高森町市田～豊丘村	9. 飯田市旧南信濃・旧上村